

教職に関する科目

- 中学校教諭1種免許状
- 高等学校教諭1種免許状

芸術学部

免許法施行規則に定める 専門教育科目区分等		本学で開設する科目		修得単位		備考								
科目	単位	科目	単位	中1	高1									
に教職の意義等 に関する科目	教職の意義及び教員の役割	○教師論	2	2	2									
	教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。）													
	進路選択に資する各種の機会の提供等													
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	○教育の原理 教育哲学 日本教育史 西洋教育史	6	2 2 2 2	6	6								
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）													
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項													
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	○教育課程編成論	高6 ／ 12	2	2	2								
	各教科の指導法						○音楽科指導法Ⅰ ○音楽科指導法Ⅱ 音楽科指導法Ⅲ 音楽科指導法Ⅳ ○美術科指導法Ⅰ ○美術科指導法Ⅱ 美術科指導法Ⅲ 美術科指導法Ⅳ ○工芸科指導法Ⅰ ○工芸科指導法Ⅱ	4	4	※①②				
	道徳の指導法													
	特別活動の指導法													
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）										○教育の方法と技術 コンピュータと学習支援 教育方法学	2 2 2	4	2
	生徒指導の理論及び方法													
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法														
進路指導の理論及び方法														
教育実習（事前・事後の指導1単位を含む）	中5 高3	○教育実習（中学校） ○教育実習（高等学校）	※④	5 3	5 —	— 3								
教職実践演習	2						○教職実践演習（中・高）	2	2	2				
中学校 高等学校	31 23	免許状取得に必要な単位数		音楽 美術 工芸	33	27								

【備考】○印は必修科目

- ※① 各教科の指導法は、取得しようとする免許状の教科ごとに履修してください。
- ※② 指導法は、取得しようとする免許状の教科以外、余剰単位として充てることはできません。
（例）美術（中1種、高1種）および工芸（高1種）の免許状を取得しようとする場合、美術の免許状を申請する際には『工芸科指導法Ⅰ・Ⅱ』を「教職に関する科目」の余剰単位として充てることができません（p.35参照）。
- ※③ 「道徳教育の理論と方法」は、中1種免のみ必修。高1種免申請の場合は「教科又は教職に関する科目」として充てられます。
- ※④ 中学校・高等学校の免許を両方取得希望の場合、「教育実習（中学校）」のみで可。